



HAKUBA H.S. Report Channel

白馬高校レポートチャンネル

白馬
高校

令和4年8月9日（第172号）

発行：白馬高校 教務係

TEL 0261(72)2034(代表)

ホームページも
ご覧ください⇒



7月19日 台北市立建国高級中学とのオンライン交流

昨年に引き続き、国際観光科2年生24人が台湾の台北市立建国高級中学校の生徒18人とオンライン交流を行いました。今回は4グループに分かれて、それぞれの生活文化や学校文化、サブカルチャーについて紹介し合いました。

交流は英語を用いて行われました。建国高級中学校では日本語が第2外国語の中で一番人気だそうで、白馬高の生徒に学習した日本語で声をかける場面もありました。白馬高の生徒は「用意した原稿を読むことに精一杯で、台湾の生徒にたくさん助けられた。次回はもっとやり取りできるようにしたい」と感想を語りました。

コロナ禍にあっても、生徒が生の国際交流を体験できるよう、今後もこのようなオンライン交流を続けていきます。



7月20日 2学年進路ガイダンス

世の中にある職業の一端を知り、自分の進路選択について考える機会として、2年生がそれぞれの興味に応じて15の分野に分かれて、大学や専門学校の担当の方からお話を伺いました。

各講座では、本校の水道水や市販のミネラルウォーターをサンプルとして成分分析を行ったり、マウンテンバイクを組み立てたりと体験的な内容を用意してくださり、生徒たちは熱心に取り組んでいました。

今回の機会をきっかけに、生徒たちにはこれから様々な経験を積み、ものの見方・考え方を広げて、将来の進路選択につなげてほしいと思います。



3年ぶりに学年登山を実施しました。白馬岳コースと白馬大池コースに分かれてそれぞれがゴールを目指しました。梅池自然園にある登山口から白馬乗鞍岳、白馬大池までは湿原や雪渓、大きな岩を乗り越えたりと、変化に富んだ山道を登りました。

白馬岳コースは白馬大池からさらに、小蓮華山、三国境を経て白馬岳を目指しました。小蓮華山から白馬岳までは後立山連峰を望む縦走路となり、山歩きの醍醐味を味わうことができました。白馬岳山頂にたどり着いた生徒たちの表情は達成感に満ちており、「一人では登れなかった」と口にする生徒もいました。両コースとも山荘で一泊し、翌日、往路を下山しました。生徒の一人は下山後に山を見上げ、「あんなところを登ってきたのか」と驚いた様子を見せていました。



初めて本格的な登山を体験した生徒も多かったですが、急登が続く道や山頂手前で「大丈夫?」「もう少し!がんばれ!」と互いを気遣ったり、励ましたりする声も多く聞こえ、今回の山行を通して、学年の団結力や絆がより深まったのではないかと思います。また、白馬岳の麓で学ぶことに誇りをもってくれたらと思います。

8月3日 体験入学

十分な感染防止対策を講じたうえで、事前申込制による体験入学を実施しました。

全体会では、学校概要や進路状況の説明、生徒会の生徒による学校生活の紹介が行われました。続く体験授業では、普通科、国際観光科それぞれの特色ある授業を2部構成で展開し、本校生徒も交えて実際の授業を体験してもらいました。体験授業後には部活動や公営塾、寮の見学も実施し、白馬高校の様々な側面を知っていただけたと思います。

当日は、県内外から多くの中学生および保護者の方にお越しいただきました。中学生のみならずには、体験授業や部活動見学での本校生徒の姿から、白馬高校での生活のイメージを持っていただけたのではないかと思います。大勢のみなさんの白馬高校への入学を心待ちにしています。

